

校長メッセージ  
～北陵高生の生活態度アンケートから～

生徒の皆さん。5月の終わりに「北陵高生の生活態度に関するアンケート」を実施しました。今日は、その集計結果から皆さんに心がけてもらいたいことをお伝えします。

まず、驚いたことは、「北陵高生は、地元である森本の住民から良く思われていますか」という質問に対して、85%以上の生徒が「あまり思わない」「まったく思わない」と回答していることです。北陵高校の大部分の生徒が地元から良い印象を持たれていないと感じているのです。

そもそもこのアンケートは、森本駅や電車内などにおいて、北陵高生の態度が良くない（悪い）との連絡が続いたことから行ったものなので、良く思われていないという回答を選ぶ傾向があったのかもしれませんが、多くの生徒が、北陵高生のマナーに関して、何らかの課題を感じていることは間違いありません。

それは、「北陵高生による迷惑行為を見たことがあるか」という質問に対して、50%以上の生徒が「見たことがある」と答えていることから分かります。

残念ながら、森本駅周辺や電車内で騒いだり、はしゃぎまわったりするなどの迷惑行為はあるようです。また、「集団でたむろして他の人の通行を妨げる」なども見たことがある迷惑行為の上位になっています。

生徒の皆さんが友人の輪の中で楽しく登下校することは、とても喜ばしく思いますが、自分たちの行動に無自覚ではいけません。友人たちとのおしゃべりに夢中になって、周りから見れば、うるさく感じたり、横に広がって道をふさいだりしていないかをしっかり確認するようにしてください。公共の場所では、社会の一員としての振る舞い（行動）が求められるのです。

北陵高生がこれまで以上に地域に愛される学校になるということは、生徒の皆さんの就職や進学に好影響を与えることは言うまでもありません。

北陵高生一人一人が公共の場所でのマナーを身につけ、それを実践することによって、地域住民の方々と生徒の皆さんが気持ちよく生活できるようにしたいものです。

校長 中村 悟